

台風14号による道路冠水

9月18日土曜日は未明から朝にかけて約95mm（3時から7時／府中市記録）の豪雨であり冠水状況は下記の通り。大町自治会菊池副委員長による近隣巡回では冠水箇所は無かった。

※下記情報・写真はB-11班 大町自治会磯邊隆事業推進委員からの提供

1. 冠水場所

菊野台3丁目51-296

2. 冠水深さ

約30cm（自転車の車輪から想定）

3. 冠水長さ

約30m

4. 冠水時間

約9時～12時

5. 冠水原因

- (1) 4時間の降雨量が95mmと多かった。
- (2) 冠水した道路の30m範囲が凹んでいて、他の位置から流れやすい地形。
- (3) 雨水枡のグレーチングに落ち葉が溜まり、正常な排水を妨げていた。

6. ハザードマップ

同地域は、24時間雨量690mm、1時間最大雨量153mmの条件での予想浸水深さは1～2m。

7. 【考察】

- (1) 今回の雨量は下表の②であるが、②と想定雨量①の比率を割り出し、比率と今回浸水深さを乗すると概ね①の想定雨量に近い値になる。
浸水深さは野川氾濫の水量や雨量、内水被害※1により割り出しているため、今回の検証は必ずしも当てはまらないが、今後の降雨時のデータを蓄積して傾向を管理する。

※1 内水被害；下水道管のつまりや窪地に水がたまる事で浸水する現象

	①想定雨量	②9月18日		検証①÷②=③
24時間雨量 mm	690	95	a	7.3
1時間最大雨量 mm	153	25	b	6.1
浸水深さ m	1～2	※0.3	c	a×※=2.2 b×※=1.8

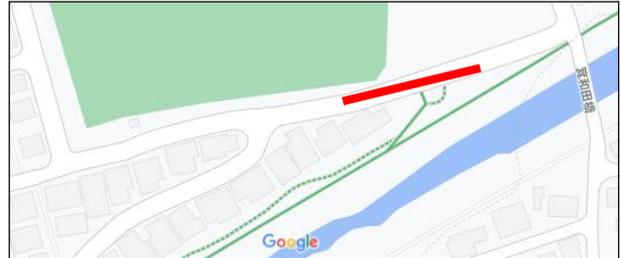
- (2) 今回は現場に向いた自治会員が雨水枡の落ち葉を取り除いたため、早期に冠水が解消された物と想像できる。冠水深さが約30cmのため、車両が走行すると排気管から水が浸入し走行できなくなる事も予想される。

(3) 対策

少しでも冠水深さを減らすために、大雨や台風襲来が予想される場合は事前に雨水枡周辺の落ち葉やゴミの清掃を行う。野川隣接の自治会未加入10世帯にもPRする。

以上

箕和田橋西側道路（赤字；冠水範囲）



雨水枡の落ち葉

